

かがわEMC技術研究会 ネット香川「EMC研究会」の開催報告 ◇EMCにおけるノイズ対策の基礎と実践的技術◇

(公財)かがわ産業支援財団に事務局を置く「かがわEMC技術研究会」では、平成27年度EMC研究会を下記のとおり開催した。EMC研究会は会員限定で毎年秋に開催しており、今回3回目の開催となる。今回はテーマごとに時間を十分取れるように2件の講演とした。

1件目は「かがわEMC技術研究会」の古賀会長による「理論とモデル」と題した講演で、「理論」を理解していくための考え方として、「理論」の基本的構造は必ず現象→モデル→理論の順番で出来上がるものであるということを念頭において理解に取り組めば、決して難しいものではないということを説明された。

2件目は、日本オートマティック・コントロール社技術顧問の瀬戸 信二氏による本会の主題に関する講演が行われた。ノイズ対策は2日間で片付けることをモットーとして取り組んでこられた瀬戸氏の経験に基づくノウハウで、「観測手段を準備する」、「対策は一箇所ずつ効果を確認しながら過剰なぐらい確実に実施する」、「最後に実現性の検討を行う」、など現場ですぐに役立つテクニックの数々が紹介された。瀬戸氏が携わったノイズ対策の実例を交え、十分に時間をかけて講演が行われたので、現場でノイズ対策に携わる技術者にとっては、非常に分かりやすく、得るものが多かったのではないかとと思われる。

今回は会員限定であるが、49名と多くの参加者があり、日頃苦勞しているノイズ対策のヒントを得ようと熱心に聴講していた。

記

- **開催日時** 平成27年11月9日(月) 13:00～17:00
- **会 場** 香川産業頭脳化センタービル 2階 「一般研修室」
〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
- **主 催** かがわEMC技術研究会 (会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治)
- **対 象** 研究会会員
- **内 容**

1. 挨拶	かがわEMC技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治
2. 講演1「理論とモデル」 世の中で尊ばれている「理論」の基本的構造を紹介し、「理論」に対する考え方について述べる。	かがわEMC技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治
3. 講演2「EMCにおけるノイズ対策の基礎と実践的技術」 EMC問題は最低限の初歩的理論(電磁界と回路理論)のみを使うことで、着実に問題解決できるものであることを、実例をもとに平易に解説する。	日本オートマティック・コントロール株式会社 技術顧問 瀬戸 信二氏



講演する瀬戸氏



講習会の模様